

桜島小みかん



生産地：鹿児島市桜島横山町、桜島白浜町、桜島二俣町、桜島松浦町、桜島西道町、
桜島藤野町、桜島武町、桜島赤生原町、桜島小池町、桜島赤水町、新島町
(平成16年10月31日時点における行政区画名としての鹿児島県鹿児島郡桜島町)

登録団体：グリーン鹿児島農業協同組合

農林水産大臣登録第46号



特性

果実は極めて小さいが、果肉は柔らかく多汁で、甘さと酸味のバランスがとれ食味が良いみかん。果皮には、柑橘系特有の爽やかな香りがある。

地域との結び付き

周囲を海に囲まれ年間を通して温暖で日照条件にも恵まれている桜島では、温州みかんと系統が異なる「小みかん」が島の重要な商品作物として古くから栽培されてきた。屋根掛けハウスの下で水分管理を適切に行うことにより、サイズの揃いの良い果実を生産し、現在も地域の特産品となっている。